

特 許 協 力 条 約

PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条)
[PCT36条及びPCT規則70]

REC'D 28 OCT 2004

WIPO

PCT

出願人又は代理人 の書類記号 PH-1827-PCT	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP03/09813	国際出願日 (日.月.年) 01.08.2003	優先日 (日.月.年) 21.08.2002
国際特許分類(IPC) Int. Cl ⁷ G06F 3/033		
出願人(氏名又は名称) シャープ株式会社		

1. 国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で <u>5</u> ページからなる。 <input checked="" type="checkbox"/> この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。 (PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照) この附属書類は、全部で <u>5</u> ページである。
3. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。 I <input checked="" type="checkbox"/> 国際予備審査報告の基礎 II <input type="checkbox"/> 優先権 III <input type="checkbox"/> 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成 IV <input type="checkbox"/> 発明の単一性の欠如 V <input checked="" type="checkbox"/> PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 VI <input type="checkbox"/> ある種の引用文献 VII <input type="checkbox"/> 国際出願の不備 VIII <input type="checkbox"/> 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 18.12.2003	国際予備審査報告を作成した日 28.09.2004	
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) 久保田 昌晴 電話番号 03-3581-1101 内線 3520	5E 4230

様式PCT/IPEA/409(表紙)(1998年7月)

BEST AVAILABLE COPY

I. 国際予備審査報告の基礎

1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に
応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。
PCT規則70.16, 70.17)

☐ 出願時の国際出願書類

☒ 明細書 第 1-7 ページ、出願時に提出されたもの
明細書 第 _____ ページ、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
明細書 第 _____ ページ、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

☒ 請求の範囲 第 1, 5, 6, 8, 9, 13-16 項、出願時に提出されたもの
請求の範囲 第 _____ 項、PCT19条の規定に基づき補正されたもの
請求の範囲 第 _____ 項、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
請求の範囲 第 2-4, 7, 10-12 項、31.05.2004 付の書簡と共に提出されたもの

☒ 図面 第 1/2, 2/2 ページ/図、出願時に提出されたもの
図面 第 _____ ページ/図、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
図面 第 _____ ページ/図、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

☐ 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、出願時に提出されたもの
明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。

上記の書類は、下記の言語である _____ 語である。

- ☐ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語
☐ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語
☐ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語

3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。

- ☐ この国際出願に含まれる書面による配列表
☐ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表
☐ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった
☐ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記載した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

4. 補正により、下記の書類が削除された。

☐ 明細書 第 _____ ページ
☐ 請求の範囲 第 _____ 項
☐ 図面 図面の第 _____ ページ/図

5. ☐ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1.における判断の際に考慮しなければならない、本報告に添付する。)

V. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性(N)	請求の範囲	2-5、7、9-16	有
	請求の範囲	1、6、8	無
進歩性(IS)	請求の範囲	3-5、11-13、15、16	有
	請求の範囲	1、2、6-10、14	無
産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲	1-16	有
	請求の範囲		無

2. 文献及び説明(PCT規則70.7)

- 文献1: JP 6-301479 A (ソニー株式会社) 1994.10.28, 第3欄, 第24-28行, 第6欄, 第1-12行
& US 5739813 A & EP 0620531 A2
- 文献2: JP 5-181603 A (株式会社日立製作所) 1993.07.23, 第2欄, 第38行-第3欄, 第4行 (ファミリーなし)
- 文献3: JP 2001-188626 A (株式会社アクセス) 2001.07.10, 第7欄, 第8-24行 (ファミリーなし)
- 文献4: JP 5-80925 A (株式会社日立製作所) 1993.04.02, 第3欄, 第35行-第4欄, 第13行 (ファミリーなし)

請求の範囲1、6、8

請求の範囲1、6、8に記載された発明は、国際調査報告書に引用された文献1又は文献2により新規性を有さない。

文献1には、出力モード設定スイッチをXオアYモードにすると、Xカウンタの出力の絶対値とYカウンタの出力の絶対値とを比較して、Xカウンタの出力が大きいときはカーソルを横方向に移動させ、Yカウンタの出力が大きいときはカーソルを縦方向に移動させることが記載されている。

文献2には、スイッチが押されると、水平成分の絶対値と垂直成分の絶対値とを比較して、水平成分が大きいときはカーソルを水平方向に移動させ、垂直成分が大きいときはカーソルを垂直方向に移動させることが記載されている。

請求の範囲2、7

請求の範囲2、7に記載された発明は、国際調査報告書に引用された文献1、文献2及び新たに引用した文献3により進歩性を有さない。

文献3には、隣接する方位角範囲の境界でのスティックの微妙な動きにより、短時間に2つの方位間の移動を繰り返すことを防止するために、スティックの傾倒方向が境界周囲の微少な方位角範囲にあるときに、前の指示方位を維持することが記載されている。そして、文献1乃至文献3は、特定の方向のみを出力している点で共通するから、文献1又は文献2に記載された発明において、第1の方向成分(Xカウンタ、水平成分)と第2の方向成分(Yカウンタ、垂直成分)がほぼ同一の場合に、短時間に2つの方向間の移動を繰り返すことを防止するために、各方向成分がほぼ同一である微少範囲にあるときに、前の指示方向を維持することは、当業者が容易に想到し得たものである。このようにすると、各方向成分がほぼ同一である微少範囲の分だけ引き込み領域が増えているのは明らかである。

補充欄 (いずれかの欄の大きさが足りない場合に使用すること)

第 V 欄の続き

請求の範囲 3、1 1

請求の範囲 3、1 1 に記載された発明は、国際調査報告書に引用された文献及び新たに引用した文献に対して進歩性を有する。

第 1 の方向成分又は第 2 の方向成分に関してある値以上の増減を検出した場合に、引き込み領域を変換することは、何れの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なことでもない。

請求の範囲 4、1 2

請求の範囲 4、1 2 に記載された発明は、国際調査報告書に引用された文献及び新たに引用した文献に対して進歩性を有する。

方向成分の増加がある方向の引き込み領域が増えるように引き込み領域を変換することは、何れの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なことでもない。

請求の範囲 5、1 3

請求の範囲 5、1 3 に記載された発明は、国際調査報告書に引用された文献及び新たに引用した文献に対して進歩性を有する。

決定された方向の移動成分の絶対値に一定幅の減少があり決定された方向と交差する方向の移動成分が検出された場合に、決定された方向と交差する方向のみの移動入力があったものと判断することは、何れの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なことでもない。

請求の範囲 9

請求の範囲 9 に記載された発明は、国際調査報告書に引用された文献 1、文献 2、文献 4 により進歩性を有さない。

文献 4 には、角速度を検出するジャイロを有するポインティング装置が記載されているから、文献 1 又は文献 2 に記載された発明において、角速度を検出するジャイロを有するポインティング装置を用いることは、当業者が容易に想到し得たものである。

請求の範囲 1 0

請求の範囲 1 0 に記載された発明は、国際調査報告書に引用された文献 1、文献 2、文献 4 及び新たに引用した文献 3 により進歩性を有さない。

文献 3 には、隣接する方位角範囲の境界でのスティックの微妙な動きにより、短時間に 2 つの方位間の移動を繰り返すことを防止するために、スティックの傾倒方向が境界周囲の微少な方位角範囲にあるときに、前の指示方位を維持することが記載されている。そして、文献 1 乃至文献 3 は、特定の方向のみを出力している点で共通するから、文献 1 又は文献 2 に記載された発明において、第 1 の方向成分 (X カウンタ、水平成分) と第 2 の方向成分 (Y カウンタ、垂直成分) がほぼ同一の場合に、短時間に 2 つの方向間の移動を繰り返すことを防止するために、各方向成分がほぼ同一である微少範囲にあるときに、前の指示方向を維持することは、当業者が容易に想到し得たものである。このようにすると、各方向成分がほぼ同一である微少範囲の分だけ引き込み領域が増えているのは明らかである。

請求の範囲 1 4

請求の範囲 1 4 に記載された発明は、国際調査報告書に引用された文献 1、文献 2、文献 4 及び新たに引用した文献 3 により進歩性を有さない。

文献 4 には、角速度を検出するジャイロを有するポインティング装置が記載されているから、文献 1 又は文献 2 に記載された発明において、角速度を検出するジャイロを有するポインティング装置を用いることは、当業者が容易に想到し得たものである。

補充欄 (いずれかの欄の大きさが足りない場合に使用すること)

第 V 欄の続き

また、文献3には、隣接する方位角範囲の境界でのスティックの微妙な動きにより、短時間に2つの方位間の移動を繰り返すことを防止するために、スティックの傾倒方向が境界周囲の微少な方位角範囲にあるときに、前の指示方位を維持することが記載されている。そして、文献1乃至文献3は、特定の方向のみを出力している点で共通するから、文献1又は文献2に記載された発明において、水平方向成分と垂直方向成分がほぼ同一の場合に、短時間に2つの方向間の移動を繰り返すことを防止するために、各方向成分がほぼ同一である微少範囲にあるときに、前の指示方向を維持することは、当業者が容易に想到し得たものである。このようにしたものと、直線の式 $y = ax$ 、 $y = -ax$ または $y = x/a$ 、 $y = -x/a$ において、 $a > 1$ としたものとに格別の差異はない。

請求の範囲15

請求の範囲15に記載された発明は、国際調査報告書に引用された文献及び新たに引用した文献に対して進歩性を有する。

移動量の水平方向成分または垂直方向成分に一定幅の増加または減少があった場合に直線の傾き a を変更することは、何れの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なことでもない。

請求の範囲16

請求の範囲16に記載された発明は、国際調査報告書に引用された文献及び新たに引用した文献に対して進歩性を有する。

水平方向のみの移動入力がある間に、移動量の水平方向成分の絶対値に一定幅の減少がありかつ垂直方向成分がある場合に、垂直方向のみの移動入力があったものと判別し、垂直方向のみの移動入力がある間に、移動量の垂直方向成分の絶対値に一定幅の減少がありかつ水平方向成分がある場合に、水平方向のみの移動入力があったものと判別することは、何れの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なことでもない。

請 求 の 範 囲

1. 第1の方向と該第1の方向と交差する第2の方向とに関するポインティング位置の移動方向と移動量とを含む移動情報を検出する移動情報検出手段を備えたポインティング装置と、

該ポインティング装置から前記移動情報を取得する移動情報取得手段と、取得した該移動情報に基づいて表示位置を移動させる制御を行う制御部とを備えた表示装置と、を含む表示システムであって、

初めに得られた前記移動量情報に含まれる移動方向に関して前記第1の方向成分と前記第2の方向成分との絶対値を比較し該絶対値の大きい方の方向を前記表示位置の初回移動方向と決定する手段を備えることを特徴とする表示システム。

2. (補正後) さらに、次回以降の移動方向の決定処理において前回の入力による方向の引き込み領域が増えるように引き込み領域を変換する制御を行う手段を備えたことを特徴とする請求の範囲1に記載の表示システム。

3. (補正後) 請求の範囲第1項又は第2項に記載の表示システムにおいて、

さらに、移動方向が前記第1の方向または前記第2の方向のいずれかのみと決定されている期間中に前記ポインティング位置の移動量を監視する移動量監視手段と、

前記ポインティング位置の移動量に関して前記第1の方向成分又は前記第2の方向成分に関してある値以上の増減を検出した場合に、次回以降の移動方向の決定処理において前回の入力による方向に基づき引き込み領域を変換する制御を行う制御手段と、を備えることを特徴とする表示装置。

4. (補正後) 前記制御手段は、方向成分の増加がある方向の前記引き

込み領域が増えるように引き込み領域を変換する制御を行う手段であることを特徴とす

る請求の範囲第3項に記載の表示装置。

5. 請求の範囲第3項又は第4項に記載の表示装置において、

移動方向が前記第1の方向または前記第2の方向のいずれかのみと決定されている期間にも前記ポインティング位置の移動量を監視する移動量監視手段を有し、決定された方向の移動成分の絶対値に一定幅の減少があり決定された方向と交差する方向の移動成分が検出された場合に、決定された方向と交差する方向のみの移動入力があったものと判別する手段を備えたことを特徴とする表示システム。

6. ポインティング位置に関して、第1の方向と該第1の方向と交差する第2の方向とに関するポインティング位置の移動方向と移動量とを含む移動情報を検出する移動情報検出手段を備えたポインティング装置と関連付けされる表示装置であって、

前記ポインティング装置から前記移動情報を取得する移動情報取得手段と、取得した該移動情報に基づいて表示位置を移動させる制御を行う制御部と、初めに得られた前記移動量情報に含まれる移動方向に関して前記第1の方向成分と前記第2の方向成分との絶対値を比較し、該絶対値の大きい方の方向を前記表示位置の初回移動方向と決定する手段と、を備えることを特徴とする表示装置。

7. (補正後) さらに、次回以降の移動方向の決定処理において前回の入力による方向の引き込み領域が増えるように引き込み領域を変換する手段を備えたことを特徴とする請求の範囲第6項に記載の表示装置。

8. ポインティング位置に関して、第1の方向と該第1の方向と交差する第2の方向とに関するポインティング位置の移動方向と移動量とを含む移動情報を検出する移動情報検出手段を備え

たポインティング装置であって、

前記ポインティング装置から前記移動情報を取得する移動情報取得手段と、取得した該移動情報に基づいて表示位置を移動させる制御を行う制御部と、初めに得られた前記移動量情報に含まれる移動方向に関して前記第1の方向成分と前記第2の方向成分との絶対値を比較し該絶対値の大きい方の方向を前記表示位置の初期移動方向と決定する手段と、を備えるプレゼンテーション用表示装置と関連付けされるポインティング装置。

9. ポインティング位置に関して、第1の方向と該第1の方向と交差する第2の方向とに関するポインティング位置の角速度情報を検出する移動情報検出手段を備えたポインティング装置と、

該ポインティング装置から前記移動情報を取得する移動情報取得手段と、取得した該移動情報に基づいて表示位置を移動させる制御を行う制御部とを備えた表示装置と、を含む表示システムであって、

初回に得られた前記移動量情報に含まれる移動方向に関して前記第1の方向成分と前記第2の方向成分との絶対値を比較し該絶対値の大きい方の方向を前記表示位置の初回移動方向と決定する手段を備えることを特徴とする表示システム。

10. (補正後) さらに、次回以降の移動方向の決定処理において次回以降の移動方向の決定処理において前回入力による方向の引き込み領域が増えるように引き込み領域を変換する制御を行う制御手段を備えたことを特徴とする請求の範囲第9項に記載の表示システム。

11. (補正後) 請求の範囲第9項又は第10項に記載の表示システムにおいて、

前記移動情報検出手段は、さらに、移動方向が前記第1の方向または前記第2の方向のいずれかのみと決定されている期間に

も前記ポインティング位置の移動量を監視する移動量監視手段を有し、前記ポインティング位置の移動量に関して前記第1の方向成分又は前記第2の方向成分に関してある値以上の増減を検出した場合に、次回以降の移動方向の決定処理において前回の入力による方向に基づき引き込み領域を変換する制御を行う制御手段とを備えることを特徴とする表示装置。

12. (補正後) 前記制御手段は、方向成分の増加がある方の前記引き込み領域が増えるように引き込み領域を変換する制御を行う制御手段であることを特徴とする請求の範囲第11項に記載の表示装置。

13. 請求の範囲第10から第12項までのいずれか1項に記載の表示装置において、

移動方向が前記第1の方向または前記第2の方向のいずれかのみと決定されている期間にも前記ポインティング位置の移動量を監視する移動量監視手段を有し、決定された方向の移動成分の絶対値に一定幅の減少があり決定された方向と交差する方向の移動成分が検出された場合に、決定された方向と交差する方向のみの移動入力があったものと判別する手段を備えたことを特徴とする表示装置。

14. 水平方向および垂直方向の角速度を検出する手段と検出した角速度情報を送信する手段を備えたポインティング装置と、該ポインティング装置から送信された角速度情報を受信する受信手段を有しスクリーン上に表示されたカーソル、ポイント等の画像を受信した角速度情報をサンプリングして得られた移動量に従って移動させる機能を備えた表示装置とで構成されたプレゼンテーション用表示装置において、

ポインティング装置のリセット後、初回に得られた前記移動量の水平方向成分(x軸成分)と垂直方向成分(y軸成分)を比較

Translation

Rec'd PCT/PTO 18 FEB 2005

PCT/JP2003/009813

PATENT COOPERATION TREATY



PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference PH-1827-PCT	FOR FURTHER ACTION See Notification of Transmittal of International Preliminary Examination Report (Form PCT/IPEA/416)	
International application No. PCT/JP2003/009813	International filing date (day/month/year) 01 August 2003 (01.08.2003)	Priority date (day/month/year) 21 August 2002 (21.08.2002)
International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC G06F 3/033		
Applicant SHARP KABUSHIKI KAISHA		

1. This international preliminary examination report has been prepared by this International Preliminary Examining Authority and is transmitted to the applicant according to Article 36.
2. This REPORT consists of a total of 5 sheets, including this cover sheet.
☒ This report is also accompanied by ANNEXES, i.e., sheets of the description, claims and/or drawings which have been amended and are the basis for this report and/or sheets containing rectifications made before this Authority (see Rule 70.16 and Section 607 of the Administrative Instructions under the PCT).

These annexes consist of a total of 5 sheets.

3. This report contains indications relating to the following items:

- I ☒ Basis of the report
- II ☐ Priority
- III ☐ Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability
- IV ☐ Lack of unity of invention
- V ☒ Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement
- VI ☐ Certain documents cited
- VII ☐ Certain defects in the international application
- VIII ☐ Certain observations on the international application

Date of submission of the demand 18 December 2003 (18.12.2003)	Date of completion of this report 28 September 2004 (28.09.2004)
Name and mailing address of the IPEA/JP Facsimile No.	Authorized officer Telephone No.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP2003/009813

I. Basis of the report

1. With regard to the elements of the international application:*

- ☐ the international application as originally filed
- ☒ the description:
 pages 1-7, as originally filed
 pages _____, filed with the demand
 pages _____, filed with the letter of _____
- ☒ the claims:
 pages 1, 5, 6, 8, 9, 13-16, as originally filed
 pages _____, as amended (together with any statement under Article 19
 pages 2-4, 7, 10-12, filed with the demand
 pages 1/2, 2/2, filed with the letter of 31 May 2004 (31.05.2004)
- ☒ the drawings:
 pages _____, as originally filed
 pages _____, filed with the demand
 pages _____, filed with the letter of _____
- ☐ the sequence listing part of the description:
 pages _____, as originally filed
 pages _____, filed with the demand
 pages _____, filed with the letter of _____

2. With regard to the language, all the elements marked above were available or furnished to this Authority in the language in which the international application was filed, unless otherwise indicated under this item.

These elements were available or furnished to this Authority in the following language _____ which is:

- ☐ the language of a translation furnished for the purposes of international search (under Rule 23.1(b)).
- ☐ the language of publication of the international application (under Rule 48.3(b)).
- ☐ the language of the translation furnished for the purposes of international preliminary examination (under Rule 55.2 and/or 55.3).

3. With regard to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international application, the international preliminary examination was carried out on the basis of the sequence listing:

- ☐ contained in the international application in written form.
- ☐ filed together with the international application in computer readable form.
- ☐ furnished subsequently to this Authority in written form.
- ☐ furnished subsequently to this Authority in computer readable form.
- ☐ The statement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the disclosure in the international application as filed has been furnished.
- ☐ The statement that the information recorded in computer readable form is identical to the written sequence listing has been furnished.

4. ☐ The amendments have resulted in the cancellation of:

- ☐ the description, pages _____
- ☐ the claims, Nos. _____
- ☐ the drawings, sheets/fig _____

5. ☐ This report has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been considered to go beyond the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).**

* Replacement sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to in this report as "originally filed" and are not annexed to this report since they do not contain amendments (Rule 70.16 and 70.17).

** Any replacement sheet containing such amendments must be referred to under item 1 and annexed to this report.

V. Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement**1. Statement**

Novelty (N)	Claims	2-5, 7, 9-16	YES
	Claims	1, 6, 8	NO
Inventive step (IS)	Claims	3-5, 11-13, 15, 16	YES
	Claims	1, 2, 6-10, 14	NO
Industrial applicability (IA)	Claims	1-16	YES
	Claims		NO

2. Citations and explanations

Document 1: JP, 6-301479, A (Sony Corp.), 28 October, 1994 (28.10.94), column 3, lines 24-28, column 6, lines 1-12, & US, 5739813, A, & EP, 0620531, A2

Document 2: JP, 5-181603, A (Hitachi, Ltd.), 23 July, 1993 (23.07.93), column 2, line 38 to column 3, line 4 (Family: none)

Document 3: JP, 2001-188626, A (Access Co., Ltd.), 10 July, 2001 (10.07.01), column 7, lines 8-24 (Family: none)

Document 4: JP, 5-80925, A (Hitachi, Ltd.), 2 April, 1993 (02.04.93), column 3, line 35 to column 4, line 13 (Family: none)

Claims 1, 6 and 8

The subject matters of claims 1, 6 and 8 do not appear to be novel in view of document 1 or 2 cited in the ISR.

Document 1 describes that (1) if an output mode setting switch is set in "X or Y" mode, the absolute value of the output of an X counter and the absolute value of the output of a Y counter are compared, (2) when the output of the X counter is larger, a cursor is moved in the horizontal direction, and (3) when the output of the Y counter is larger, the cursor is moved in the vertical direction.

Document 2 describes that (1) if a switch is pressed, the absolute value of the horizontal component and the absolute value of the vertical component are compared, (2) when the horizontal component is larger, a cursor is moved in the horizontal direction, and (3) when the vertical component is larger, the cursor is moved in the vertical direction.

Claims 2 and 7

The subject matters of claims 2 and 7 do not appear to involve an inventive step in view of documents 1 and 2 cited in the ISR and newly cited document 3.

Document 3 describes that in order to prevent a stick from repeating the movement between two azimuths in a short period of time due to the delicate movement of the stick at the boundary between adjacent azimuth angle ranges, if the stick inclines in the direction of a delicate azimuth angle range near the boundary, the previously indicated azimuth is maintained. Since documents 1-3 are identical in the constitution in which a specific direction only is delivered at the output, a person skilled in the art could have easily conceived of maintaining the previously indicated direction when the first direction component (X counter, horizontal component) and the second direction component (Y counter, vertical component) are virtually identical with each other, hence kept in a narrow range, in order to prevent the movement between both the directions from being repeated in a short period of time in the case where both the direction components are virtually identical with each other, in the invention described in document 1 or 2. In this case, it is evident that the pull-in region increases by a range corresponding to the narrow range where the respective direction components are virtually identical with each other.

Supplemental Box

(To be used when the space in any of the preceding boxes is not sufficient)

Continuation of : V.2

Claims 3 and 11

The subject matters of claims 3 and 11 appear to involve an inventive step in view of the documents cited in the ISR and the newly cited document.

None of the documents describes that in the case where an increment or decrement of more than a certain value is detected for the first direction component or for the second direction component, the pull-in region is changed. This constitution is not considered to be obvious to a person skilled in the art either.

Claims 4 and 12

The subject matters of claims 4 and 12 appear to involve an inventive step in view of the documents cited in the ISR and the newly cited document.

None of the documents describes that the pull-in region is changed to ensure that the pull-in region increases in the direction in which the direction component increases. This constitution is not considered to be obvious to a person skilled in the art either.

Claims 5 and 13

The subject matters of claims 5 and 13 appear to involve an inventive step in view of the documents cited in the ISR and the newly cited document.

None of the documents describes that in the case where (1) the absolute value of the moving component in a decided direction has decreased by a certain amount and (2) the moving component in the direction crossing the decided direction has been detected, it is judged that the movement in the direction crossing the decided direction only has been applied to the input. This constitution is not considered to be obvious to a person skilled in the art either.

Claim 9

The subject matter of claim 9 does not appear to involve an inventive step in view of documents 1, 2 and 4 cited in the ISR.

Document 4 describes a pointing device having a gyro for detecting an angular velocity. So, a person skilled in the art could have easily conceived of using the pointing device having a gyro for detecting an angular velocity in the invention described in document 1 or 2.

Claim 10

The subject matter of claim 10 does not appear to involve an inventive step in view of documents 1, 2 and 4 cited in the ISR and newly cited document 3.

Document 3 describes that in order to prevent a stick from repeating the movement between two azimuths in a short period of time due to the delicate movement of the stick at the boundary between adjacent azimuth angle ranges, if the stick inclines in the direction of a delicate azimuth angle range near the boundary, the previously indicated azimuth is maintained. Since documents 1-3 are identical in the constitution in which a specific direction only is delivered at the output, a person skilled in the art could have easily conceived of maintaining the previously indicated direction when the first direction component (X counter, horizontal component) and the second direction component (Y counter, vertical component) are virtually identical with each other, hence kept in a narrow range, in order to prevent the movement between both the directions from being repeated in a short period of time in the case where both the direction components are virtually identical with each other, in the invention described in document 1 or 2. In this case, it is evident that the pull-in region increases by a range corresponding to the narrow range where the respective direction components are virtually identical with each other.

Claim 14

The subject matter of claim 14 does not appear to involve an inventive step in view of documents 1, 2 and 4 cited in the ISR and newly cited document 3.

Document 4 describes a pointing device having a gyro for detecting an angular velocity. So, a person skilled in the art could have easily conceived of using the pointing device having a gyro for detecting an angular velocity in the invention described in document 1 or 2.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP03/09813

Supplemental Box

(To be used when the space in any of the preceding boxes is not sufficient)

Continuation of : V.2

Furthermore, document 3 describes that in order to prevent a stick from repeating the movement between two azimuths in a short period of time due to the delicate movement of the stick at the boundary between adjacent azimuth angle ranges, if the stick inclines in the direction of a delicate azimuth angle range near the boundary, the previously indicated azimuth is maintained. Since documents 1-3 are identical in the constitution in which a specific direction only is delivered at the output, a person skilled in the art could have easily conceived of maintaining the previously indicated direction when the horizontal direction component and the vertical direction component are virtually identical with each other, hence kept in a narrow range, in order to prevent the movement between both the directions from being repeated in a short period of time in the case where both the direction components are virtually identical with each other, in the invention described in document 1 or 2. This constitution is not especially different from the constitution of a > 1 in straight line formulae $y = ax$ and $y = -ax$ or $y = x/a$ and $y = -x/a$.

Claim 15

The subject matter of claim 15 appears to involve an inventive step in view of the documents cited in the ISR and the newly cited document.

None of the documents describes that in the case where the horizontal direction component or vertical direction component of a moving distance increases or decreases by a certain amount, the gradient a of straight lines is changed. This constitution is not considered to be obvious to a person skilled in the art either.

Claim 16

The subject matter of claim 16 appears to involve an inventive step in view of the documents cited in the ISR and the newly cited document.

None of the documents describes that (A) in the case where (1) the absolute value of the horizontal direction component of a moving distance has decreased by a certain amount while the movement in the horizontal direction only is applied to the input, and (2) there is a vertical direction component, it is judged that the movement in the vertical direction only has been applied to the input, and (B) in the case where (1) the absolute value of the vertical direction component of a moving distance has decreased by a certain amount while the movement of the vertical direction only is applied to the input, and (2) there is a horizontal direction component, it is judged that the movement in the horizontal direction only has been applied to the input. This constitution is not considered to be obvious to a person skilled in the art either.

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS

☒ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

☐ FADED TEXT OR DRAWING

☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

☐ SKEWED/SLANTED IMAGES

☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

☐ GRAY SCALE DOCUMENTS

☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.